



とうおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2022年
第66号

令和4年8月1日発行



参議院議員通常選挙

東温市第2投票区投票所



地域で活躍する人 P2

予算化された事業 その後 P3

6月定例会 補正予算 P4

7議員が市政を問う!! P8

“初めての投票”
(16ページにコメント)

井内区 人・空・棚田を生かす会



お盆のお参りには「思季美」線香をよろしくお願いします。
会長 菅野 正義さん

名前は、井内の四季が美しいので「四季美」とする案もあったが、故人・先祖を偲ぶ意味を込め「思季美」とした。



「思季美」線香

◆**開発の経緯は**
井内の基幹産業になっているのが天然シキミ生産である。シキミ生花を成形するときに、たくさん未利用材が出てくるので、その有効な活用方法を検討してきた。
平成28年に東温市頑張る中山間地域等支援事業補助金を受けることになったのを契機に、シキミを活用した商品開発を始めた。その後、6年の歳月をかけて、シキミ線香の商品化にこぎつけた。

シキミ農家が作る「思季美」線香完成!

◆**「思季美」線香の特徴は**
令和2年度には東温市地域の魅力磨き上げ事業補助金を受け、冬場にシキミを乾かすための大型の乾燥機や、乾燥したシキミを製粉するための粉砕機・ふるい機等、シキミ線香を継続的に生産する体制を整備するための機器を購入した。



粉砕機・ふるい機



乾燥機

現在、シキミ農家の理解を得て、未利用材を提供してもらっている。また、「かしましいマドンナ達」の皆さんには、生産から包装まで全面的に協力していただいている。



ロゴは、井内の四季を彩るさくら、ぼたん、コスモス、桔梗でデザインしている。

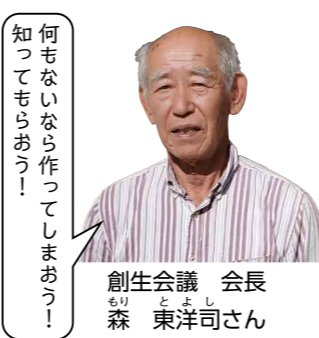
◆**議会への要望は**
市民と対話する機会を多くしてほしい。
◆**販売場所は**
東温市さくらの湯観光物産センターとJAえひめ中央ふれあい市みうちで販売している。

地域で活躍する人

「希望の田舎 奥松瀬川」

奥松瀬川創生会議

◆**創生会議とは**
平成28年に地域おこし協力隊を受け入れ、過疎化の歯止めと特色ある地域づくりを目指すため設立しました。
平成29年に、地域交流拠点「ほっこり奥松」が完成し、ピザ作りや手芸・竹加工体験教室、手作りパンの販売(第1・2・4土曜)をしています。また「山の音楽会」も開催しました。平成30年には、直売所「ほっこり市場」ができました。「ぼんぼ農園」は、誰もが利用できる交流農園です。パーベキュー場やドッグランも整備しています。



創生会議 会長 森 東洋司さん
何もないなら作ってしまおう! 知ってもらおう!

「妖精の里づくり」のシンボルが「ツリーハウス」です。「音楽祭」などを開催しました。
「ぼんぼ農園」は、誰もが利用できる交流農園です。パーベキュー場やドッグランも整備しています。

特産品の開発・新たな挑戦へ!

◆**柚子の試験栽培**

荒廃山林を整備し、試験栽培を開始しました。1haの柚子栽培で生活ができます。柚子栽培農家の移住者のために柚子畑8haの整備を計画しています。その移住者が10年後に奥松瀬川の担い手になることを期待しています。
6次産業化をして、柚子の調味料等の加工品を特産品にしたいと思っています。



ツリーハウス



一面の柚子畑

◆**蔓人参と芍薬の試験栽培**

〈蔓人参〉
茎が蔓になり根が高麗人参に似ています。



蔓人参

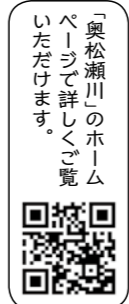
〈芍薬〉
「立てば芍薬座れば牡丹歩く姿は百合の花」根は漢方で、痛み止めの頓服薬として使われています。



芍薬

◆**ワイン用ぶどうの試験栽培**
約8aで赤・白ワイン用の品種を試験栽培しています。

【奥松瀬川区】
東温市川内地区：旧川上村(川上小学校区)の東の山沿いに位置している。国道11号線から、県道湯谷口川内線に入り、河崎橋の以北の地区。6月末の人口は287人(132世帯)。
五十音順で各区を掲載しています。次回は「上林区」を取材予定です。



◆**今後の課題は**
自然体験教室・農業体験教室等、子どもが参加する事業を軌道に乗せること。
後継者の育成、人員を確保すること。
◆**議会への要望は**
農村活性化協議会への農水省支援が令和3年で終了したが、各種計画が芽を出した段階なので、更なる発展に協力してほしい。

第3回東温市議会6月定例会が6月10日から6月30日まで21日間の会期で開催されました。
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等14議案（報告4件、承認5件、補正予算1件、条例改正1件、その他議案3件）を慎重に審議しました。
また、7人の議員が一般質問を行いました。

■一般会計の主な補正予算

4・5月補正

| 事業名 | 補正予算額 | 補正予算の概要 |
|--------------------|--------|---------------------------|
| 子育て世帯等臨時特別支援事業 | 850万円 | 市独自給付金の不足による増額（7ページ参照※1） |
| 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 | 4390万円 | 低所得の子育て世帯に対して支給（7ページ参照※2） |

6月補正（7ページ参照※3）

| 事業名 | 補正予算額 | 補正予算の概要 |
|-----------------------------------|--------|---|
| 議会デジタル化推進事業 | 533万円 | ペーパーレス会議システム等の導入経費 |
| オンライン会議環境整備事業 | 4946万円 | オンライン会議環境の整備等に係る経費 |
| 避難行動要支援者支援事業 | 363万円 | 福祉避難所開設時のコロナ対策としての屋内用簡易テント購入経費 |
| 障がい者・高齢者福祉施設等新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業 | 617万円 | 障がい者・高齢者福祉施設等の新規入所者及び職員の自主検査費用助成 |
| 各種予防接種事業 | 91万円 | HPVワクチンの任意接種に要した費用の助成 |
| 担い手農業者機械等導入支援事業 | 382万円 | 認定農業者等の農業用機械等導入経費に対する助成 |
| 収入保険加入促進支援事業 | 203万円 | 農業者の収入保険加入を促進するための助成 |
| 県営中山間地域総合整備事業 | 1000万円 | 中山間地域における農業基盤整備に係る負担金 |
| 県営かんがい排水事業 | 557万円 | 佐古ダム冬期用水の有効活用を図るためのかんがい施設整備に係る負担金 |
| 新型コロナウイルス感染症対策中小零細企業まるごと応援事業 | 1099万円 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小零細企業の新たな取組に対する助成 |
| 通学路交通安全緊急対策事業 | 1870万円 | 対策が必要な市道の通学路交通安全対策事業に係る経費 |
| 公園整備事業 | 1840万円 | 重信川河川敷公園の整備経費 |
| 避難所整備強化事業 | 1283万円 | 避難所への自動ラップ式トイレの整備経費 |
| 小中学校管理費 | 640万円 | 新型コロナウイルス感染症感染防止用物品等購入経費 |
| 小中学校施設改修事業 | 3115万円 | 窓の開放による換気のための網戸設置経費 |
| 小中学校ICT整備事業 | 5010万円 | ・1人1台端末を更に活用するための周辺機器・電子黒板の整備経費 ・学校事務支援システムの導入経費 |

一般会計補正予算
3億3363万円

（累計160億8863万円 前年度同期比0.2%減）

質疑

障がい者福祉施設等新型コロナウイルス感染症検査費

問 自主検査費用助成対象者数の見込みは。
答 市内の入所施設職員240人中120人分と、新規入所20人分のPCR検査、及び通所施設職員10人分の抗原検査を見込んでいます。



PCR検査

高齢者福祉施設等新型コロナウイルス感染症検査費

問 自主検査費用助成対象者数の見込みは。
答 市内の入所施設職員502人中250人分のPCR検査と20人分の抗原検査を見込んでいます。



高齢者施設

全小学校に電子黒板を導入
～チョークが使えて映写もできる～



電子黒板（※画像はイメージです）

問 購入予定の電子黒板の仕様は。
答 黒板の上に取り付けられたプロジェクトターから、黒板に直接映すタイプで、黒板全面に投影する機能が付いている。
現在使用している黒板に、特殊加工をした面材を貼り、より鮮明に映すことができ、チョークも使用できる。
リモコン操作により、投影画面の大きさを変えたり、左右に移動したりすることもできる。



北吉井小学校西校舎の設置網戸

問 網戸落下の危険性は。
答 現在、複数の学校で網戸を設置しているが、これまでに落下事故は報告されていない。落下を防ぐ器具を取り付けることとしており、落下の心配はないと考える。



重信中学校南門前道路

問 南吉井小学校の西側水路の安全対策は。
答 水路の上にグレーチングを設置してほしいという要望があった。土地改良区と協議を行った結果、水路管理のこのを考えて転落防止のためのガードパイプを取り付けることとした。水路沿いの地権者には、事業内容の説明をして同意を得ている。

小学校ICT整備事業

小学校施設改修事業

通学路交通安全緊急対策事業

緊急対策事業

オンライン会議環境整備事業



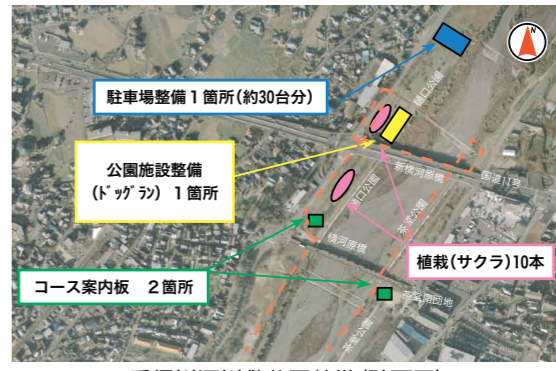
オンライン会議の風景

問 重信中学校の南門前の安全対策は。
答 現時点では、通学路であることが分かるような、目立つ路面標示をすることとしている。横断歩道については、公安委員会の管轄となるため、今後、協議を行う。

問 全体的な事業概要は。
答 コロナ禍においても、支障なく業務ができるよう、市の関係施設におけるオンライン化を進めていく。
総合保健福祉センターなど、19の施設で無線LAN環境の整備を図り、本庁や外部機関とオンラインによる会議ができる。
持ち運びが可能なモバイル端末を購入するとともに、本庁に大型液晶ディスプレイやマイクスピーカーの導入を予定している。

公園整備事業

問 樋口公園整備事業の内容は。
答 重信川河川敷周回コースに位置する樋口公園には、案内板やドッグランを新設し、その北側には、駐車場も整備するなど、更なる公園の魅力向上に努める。



重信川河川敷公園整備(計画図)

問 ドッグランの水道施設の整備及び管理方法は。
答 水道施設は、整備後の利用状況を見て、要望が多いようであれば、検討していきたい。
問 利用方法等を表示する看板を設置し、自由に使用することを想定しており、通常管理として行う。

避難所整備強化事業

問 トランク製自動ラップ式トイレの機能は。
答 使用前に凝固剤を投入し、排せつ後にスイッチを押すと自動包装が開始、防臭フィルムが排せつ物を個別包装し、圧着するため水や臭いの心配をすることなく排せつ物を処理できる。停電時にはバッテリーを使用することで利用できる。



ラップ式トイレ

問 トイレ用のテントは。
答 内側がシルバーコーティングされ透けて見えない仕様となっており、災害時には男女別で区画を分けて配置する。



トイレ用テント

避難行動要支援者 支援事業

問 福祉避難所に簡易テントを購入する理由は。
答 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、飛沫感染を防いだり、発熱等の具合が悪い方の区分けをするために使用する。

問 購入予定の簡易テントの構造は。
答 ワンタッチで簡単に組み立てられるテントで、2畳ほどの大きさである。入口となる開口部分が高く、車椅子でも容易に通ることが出来る。プライバシーも守られ、安心・安全の空間を確保できる。



簡易テント

各種予防接種事業

問 子宮頸がんワクチンの接種率が低い理由は。
答 平成25年4月に定期接種となったが、接種後に痛みを伴う副作用があるとの報告があり、積極的勧奨を控えたため接種率が低くなった。

問 子宮頸がんワクチン接種で健康被害が起きたときの国の対応は。
答 認定されると、法律に基づく救済が受けられる。

担い手農業者機械等 導入支援事業

問 支援事業補助対象者は。
答 認定農業者が1人と、新規就農者を対象にした研修を積極的に行っている農業協同組合が1団体である。



担い手農業者機械等導入支援事業で 購入したトラクター

土地開発公社の解散

問 土地開発公社のメリット・デメリットは。
答 資金調達、土地の先行取得に際して、地価が値上がりする前に土地の安定的かつ計画的な先行取得が可能であるという意味でメリットがあった。

一方で、資金調達に際して、市が金融機関に債務保証を行う必要がある、公社の経営状況によって市が財政的なりすくを負うことなどがある。
 今後は、特別会計で工業団地の造成を実施していく。



田窪工業団地

土地開発公社が実施した開発事業

| 東温市 | 重信町 | 川内町 |
|-------------|--------------|----------|
| | 重信工業団地 | 川内工業団地 |
| | 上林住宅団地(ささゆり) | 南方岸下工業団地 |
| 上林住宅団地(五本松) | 上林住宅団地(五本松) | 西谷地区住宅団地 |
| 田窪工業団地 | | |

令和4年第3回定例会提出議案 14議案

報告

- 報告2 専決処分の報告
和解及び損害賠償の額の決定
- 報告3 一般会計繰越明許費繰越計算
- 報告4 下水道事業会計予算繰越計算
- 報告5 土地開発公社の経営状況

専決処分

- 承認1 東温市税条例等の一部改正
- 承認2 国民健康保険税条例の一部改正
- 承認3 介護保険条例の一部改正
- 承認4 一般会計補正予算(第1号)4月補正
(4ページ参照 ※1)
- 承認5 一般会計補正予算(第2号)5月補正
(4ページ参照 ※2)

条例改正

- 議案30 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

補正予算

- 議案29 一般会計補正予算(第3号)6月補正
(4ページ参照 ※3)

その他

- 議案31 四国縦貫自動車道における(仮称)東温スマートインターチェンジの建設事業に伴う工事に関する委託契約の締結
- 議案32 土地の取得について
- 議案33 土地開発公社の解散

反対
 渡部 勇次

購入予定のテントには、屋根部分がなく、プライバシーの保護の観点から問題がある。窓もなく、通気性も悪い。福祉避難所にこそ快適なテントを。

議案第29号に対する 討論

【議決結果一覧】

| 議案 | 山内 孝二 | 安井 浩一 | 近藤千枝美 | 丸山 稔 | 相原真知子 | 森 眞一 | 渡部 繁夫 | 丹生谷美雄 | 細川 秀明 | 松末 博年 | 亀田 尚之 | 渡部 勇次 | 永井 大介 | 大西 正之 | 野口 竜 | 議決結果 (賛成：反対) |
|-------------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----------------|
| 承認第1号～第5号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認(14：0) |
| 議案第29号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決(13：1) |
| 議案第30号～第32号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決(14：0) |
| 議案第33号 | 退 | ○ | 退 | - | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決(10：0) |

○賛成 ×反対 議長(渡部繁夫)は採決に加わらない。
 議案第33号土地開発公社の解散については、理事(渡部繁夫、松末博年、近藤千枝美)・監事(山内孝二)のため退場。副議長(丸山稔)が、議長(渡部繁夫)に代わって進行を行ったため採決には加わらない。



- 1 重信川を生きかしたまちづくり 観月祭跡地の有効活用を
- 2 アート・ヴィレッジとうおん構想の今後は
- 3 職員のメンタルヘルスケアは



- 1 東温市農業振興基金を活用した事業を
- 2 東温市の農業の方向性は
- 3 源太桜周辺と金毘羅街道の整備を



- 1 環境教育、及び学校施設のZEB化の推進を
- 2 電子図書館の導入を
- 3 太陽光発電パネルには寿命がある



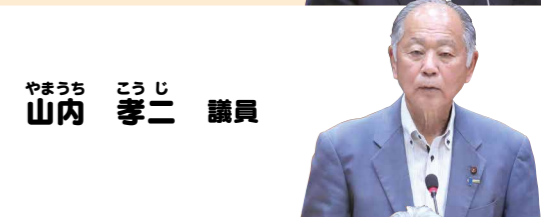
- 1 サイクリングを生かして健康日本一
- 2 小中学生の安心安全な登下校を



- 1 皿ヶ嶺の魅力を生かす施策を
- 2 本市の観光振興の今とこれから



- 1 市営住宅の課題と将来展望を
- 2 愛媛大学地域協働センター中予東温との連携は
- 3 今後の官民連携のまちづくりは



- 1 再生可能エネルギーでCO₂の削減を
- 2 高校卒業までの医療費を無料化に
- 3 特別障害者手当を多くの対象者が受給できるように
- 4 コロナ対策（QRコードでご視聴ください。）



重信川を生きかしたまちづくり 観月祭跡地の有効活用を

まつすえひろとし 松末博年議員

める「かわまちづくり」の取り組みにおいても、民間事業者を生かした水辺空間の活性化がテーマとなっております。事業の趣旨、方向性において一つの意見として承る。この場所は市街地に近く、公園としての立地条件が整っているが、事業費や維持管理面等の課題もあるため、防災面や地域への波及効果も含め、十分な検証を行い総合的に判断していきたく。

市総合戦略の成果目標に届かず、想定通りの事業展開とは言いえないが、5年間の文化交流を通じた交流機会の創出や、次世代を担う人材育成等の事業展開が定着してきている。自立に向けた目標期間の延長も視野に入れ、事業内容や運営状況、公益性、発展性などを精査することで、活力ある地域社会の実現に寄与できるように検討を進めたい。

東温市農業振興基金を活用した事業を

かめだなおゆき 亀田尚之議員

主体と調整を行い基金の活用を検討する。

東温市の農業の方向性は

今後の農業のあり方、方向性と支援施策は。

越智農林振興課長

地域の特性を生かした多様な担い手を育成し、農林業の活力あるまちを目指す。各支援事業の継続と人・農地プランの法定化による新たな制度を調査研究したい。

見直しは地域にあった取り組みができるよう説明し、中山間地の農業や集落の維持のため、本制度の有効活用を進める。

柵田地区(井内・音田)への支援は。

越智農林振興課長

県は柵田カードの作成や、ホームペー「愛媛のたんだん」の開設をし、今年度は柵田等のプロモーション動画の作成を予定している。本市においても柵田は重要な景観であることから、柵田地域の振興を支援していく。

観月祭会場跡地の今後の活用は。

黒川都市整備課長

川の管理する河川敷として、自由に使用可能な場所だが、駐車場としての利用以外活用できていないのが現状で、現在のところ具体的な計画はない。

キャンピングやBBQのできる「防災公園」を官民連携での設置は。

大石副市長

国土交通省が進

アート・ヴィレッジとうおん構想の今後は

観月祭会場跡地

アート・ヴィレッジとうおん構想の今後は

山本専門監・地域活力創出課長

今後の方向性は、

職員のメンタルヘルスケアは

高須賀総務課長

メンタルヘルス不調を早期に把握するため、全職員対象に、年1回のストレスチェックの実施や管理職との個別面談や自己申告を行うなど組織的で、計画的なメンタルヘルス対策を講じている。

東温担い手農業生産団地(新規就農研修センター)の設置及び愛媛県育成ブランド米への取り組みによる機械設備の導入に対する農業振興基金の活用を。

上岡産業建設部長

2つの事業は本市の担い手確保や産地づくり、また「ひめの凜」への取り組みに寄与できるものとして再生協議会に承認され、今後実施内容について精査し、県や事業実施

中山間地域直接支払制度の広域化と支援等は。

越智農林振興課長

集落協定規模の

源太桜周辺と金毘羅街道の整備を

梅崎建設課長

観光振興だけでなく文化財・自然保護など各方面の専門家意見も参考に検討する。

環境教育、及び学校施設のZEB(※)化の推進を



丸山 みのる 議員



問 脱炭素社会の実現及びSDGs等の環境教育の充実に向けた具体的な取り組みは。

答 八木教育長
平成30年度に策定した東温市学校施設等長寿命化個別計画に基づき、壁面や屋上の断熱化や、照明のLED化のほか、内装の木質化など、環境に配慮した整備を進めて、これらの施設を教材として、児童・生徒への環境・エネルギー教育を実施することには重要と考える。

今後の長寿命化改修等にあたっては、省エネ性能の高い施設整備に努める。
※ZEB(ゼブ)とは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物。

電子図書館の導入を

問 長引くコロナ禍における図書館利用の促進と、デジタル変革(DX)に対応するため電子図書館の導入を検討すべきでは。

答 河端生涯学習課長
検討はしているものの、現時点では著作権の問題や、提供できるコンテンツに限りがあること、また、コスト面からも導入は難しいと考える。

太陽光発電パネルには寿命がある

問 今後訪れる太陽光発電パネルの大量廃棄への備えは。

答 佃市民福祉部長
2030年代後半から大量の使用済み太陽光発電パネルが排出されると予想されており、不法投棄や放置、有害物質の流出、拡散、最終処分場のひっ迫などの問題が懸念される。

今後、国や関係機関とも連携しながら使用済みパネルの適正処理に関する情報周知に努める。



市役所庁舎屋上に設置されている太陽光発電パネル

本市の観光振興の今とこれから

問 ①観光地の認知度の現状は。

答 上岡産業建設部長
①本市は自然が豊かで、魅力的な観光地を有しているが、認知度は高くない。道後温泉やしまなみ海道など、集客力のある観光スポット、また、石鎚国立公園や四国カルストなど、既に認知されている自然公園が近隣にあることなどが影響していると推測している。

問 ②今後の観光振興の方向性は。

答 ②自然環境、文化、産業などを活用し、地域としての価値を高め発展するその姿も地域資源と考え、東温版まちづくり型観光として取り組んでいる。ヘルスツーリズムやエコツーリズムを推進することで、観光振興や地域の活性化につなげていきたい。

サイクリングを生かして健康日本一



野口 りょう 議員



問 ①とうおん健康医療創生事業とは。

答 ①東温市でのサイクリングを活用した現在の取り組みとは。また新たな取り組みの検討は。

答 山本専門監・地域活力創出課長
①市内企業の従業員を対象とした健康に関する研究、市の自然や食材等を活用したヘルスツーリズムの企画・実施、抗加齢体験ができるさくら

の湯ブランド、機能性食品等の開発、医療機器等の開発などを実施している。

問 ②観光物産協会と連携したサイクリングマップの作成、11月のとうおんゆったりサイクリングの開催など、重信川サイクリングロードを観光や市民の健康増進の拠点となるよう進めている。今後さらなるサイクリングロードの活用や新たなイベントなどのメニュー開発に取り組んでいく。

小中学生の安心安全な登下校を

問 ①通学路のルート変更を含めた危険箇所の改善は。

答 橋本学校教育課長
①東温市通学路安全連絡協議会において情報共有し必要な対策を行っていた。川上小学校南側の歩道橋につながる道路



見守り活動の様子

の水路に面した通学路について転落防止柵を設置予定である。また南吉井小学校区田窪の歯科医院前交差点については、別の場所に新たな歩道等の整備を行ったうえで通学路を変更予定としている。

皿ヶ嶺の魅力を生かす施策を



渡部 勇次 議員



問 ①竜神平へのバイオトイレの設置を。

答 山本専門監・地域活力創出課長
①竜神平へのトイレの設置についての議論は、当時、所在地である久万高原町や県立自然公園の管理者である愛媛県、各関係機関、自然保護、観光産

業の専門家などと協議を重ね、最終的に竜神平へのトイレの再整備を行わないことになった。

問 ②避難小屋は、登山者や公園利用者の一時避難や休憩場所として、誰もがいつでも自由に利用できる施設になっていくので、案内事務所への転用は難しい。

答 ②過去に、横河原駅と皿ヶ嶺登山口を路線バスで試験運行したが、利用者が非常に少なかった。地元関係者と協議を重ね、乗り合いタクシーの運行に切り替えた経緯があり、往復バスの運行は難しい。



風穴前のトイレと避難小屋(奥)

市営住宅の課題と将来展望を



山内 孝二 議員



問 ①市営住宅の長寿化計画でどのように変革していくのか。

答 セーフティーネット機能の役割の強化についてはどうか。

答 黒川都市整備課長
①令和3年度から10年間でバリアフリー化や居住性の改善を行うとともに用途廃止や新設・統合及び民間住宅の活用等を行うことにより、現在ある15団地301戸の内、4団地36戸

愛媛大学地域協働センター中予東温との連携は

問 ①関係する3者の役割・目的は。

答 ①市は関係機関と協働して中小零細企業の経営基盤強化、技術力・経営力の高度化、人材確保・育成を図る。

問 ②この施設の連携の進め方は。

答 ①市は関係機関と協働して中小零細企業の経営基盤強化、技術力・経営力の高度化、人材確保・育成を図る。



期待膨らむ地域協働センター

今後の官民連携のまちづくりは

問 新たな具体的な取り組みは。

答 近藤企画政策課長
第5次行革プラン等に基づき、研修・ワークショップ等を行い、官民協働手法の理

地域内雇用の促進、地域貢献により、東温市全体の活性化の役割を担っていく。

問 ②市と地域連携コーディネーターにより、中小零細企業者と愛媛大学の各教員との連携機会を創出する。補助金や他の支援策も活用し中小零細企業者を継続的に支援する。

再生可能エネルギーでCO₂の削減を



もり しんいち 議員



問 太陽光発電の導入や蓄電について、どの程度の規模と蓄電容量を想定しているのか。

答 森環境保全課長 市有施設の新設・改修に合わせ、積極的な太陽光発電設備の導入と蓄電池の活用に取り組んでいくが具

体的な設置目標は定めていない。木質ペレットやチップを利用したボイラー発電は、原料供給の安定性や事業の採算性の問題、また、耕作放棄地を利用した太陽光発電は、農地法の規制の問題がある。これらが解消できなければ事業化することは難しい。

高校卒業までの医療費を無料に

問 県内では鬼北町、伊方町、新居浜市、内子町に続いて大洲市でも来年度から無料化を実施しようとしている。

答 林社会福祉課長 本市でも実施すべきではないか。市の財政状況は大変厳しく、人口減少や少子化対策、防災減災対策、施設の老朽化対策等、山積する課題に優先して対応していく必要がある。無料化の拡充について、現時点で実施する考

はない。特別障害者手当を多くの対象者が受給できるように

問 本市で介護保険の介護度4、5の人が何人いるか。その内、特別障害者手当を何人が受けているか。



老健施設でのデイサービス

答 森長寿介護課長 本市の要介護4は267人、要介護5は191人。そのうち、特別障害者手当を受けている人は、要介護4は5人、要介護5はない。

閉会中の主な議会活動

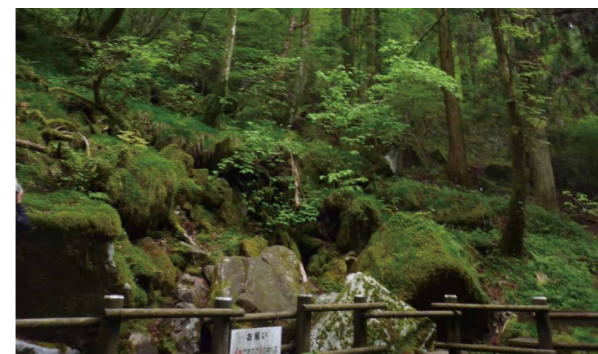
- 令和4年4月
 - 5日 議員全員協議会
 - 6日 デジタル化推進特別委員会
 - 11日 議会だより編集委員会
 - 12日 議会運営委員会
 - 19日 議会だより編集委員会
 - 28日 議会運営委員会
- 令和4年5月
 - 10日 議員全員協議会
 - 総務産業建設委員会
 - 文政市民福祉委員会
 - 12日 議会だより編集委員会
 - 16日 デジタル化推進特別委員会
 - 23日 議会運営委員会



議員の表彰

市議会議員として永年勤続等の功績を称え、表彰されました。

- 全国市議会議長会表彰
 - 細川 秀明 議員
- 全国市議会議長会感謝状
 - 渡部 繁夫 議員
- 四国市議会議長会表彰
 - 渡部 繁夫 議員
 - 森 眞一 議員
 - 相原真知子 議員
 - 山内 孝二 議員
 - 故 伊藤 隆志 議員 (6月3日逝去)



皿ヶ嶺（風穴付近）東温高校広報部提供

令和3年度 政務活動費収支報告

政務活動費

東温市議会議員には、調査研究等の活動に資する経費の一部として、政務活動費（一人あたり月額1万5千円）が交付されます。議員は、政務活動費に係る収支報告書を作成し、領収書またはこれに準ずる書類を添えて議長に提出しなければなりません。議会基本条例では、「市民に対して議会の活動に関する情報を、多様な広報手段を使って積極的に公開し、透明性を高めるとともに、説明責任を果たすものとする」と掲げており、積極的な公開のもと、政務活動費の個人別収支を公開



この収支報告書は、一般に公開しており、議会事務局で手続きすれば閲覧することができます。

市長への報告

条例に基づき令和3年度政務活動費収支報告書・領収書等を添えて議長から市長に送付しました。

令和3年度政務活動費 収支一覧表

(単位：円)

| No | 氏名 | 交付額 | 支出額 | 残余(返還金) ※1 | 支出科目 ※2 | | | |
|----|-------|-----------|-----------|---------------|----------------|-------------|---------------|-------------------|
| | | | | | 調査研究費 | 研修費 | 資料購入費 | 事務所費 |
| | | | | | 視察等の調査研究に関する経費 | 研修会等に参加する経費 | 図書や資料等を購入する経費 | 議員活動に必要な事務所に関する経費 |
| 1 | 野口 竜 | 180,000 | 34,200 | 145,800 | 0 | 1,200 | 33,000 | 0 |
| 2 | 大西 正之 | 180,000 | 21,990 | 158,010 | 0 | 1,200 | 20,790 | 0 |
| 3 | 永井 大介 | 180,000 | 1,200 | 178,800 | 0 | 1,200 | 0 | 0 |
| 4 | 渡部 勇次 | 180,000 | 343,900 | 0 | 0 | 700 | 0 | 343,200 |
| 5 | 亀田 尚之 | 180,000 | 62,046 | 117,954 | 5,000 | 9,400 | 47,646 | 0 |
| 6 | 松末 博年 | 180,000 | 59,052 | 120,948 | 0 | 1,200 | 57,852 | 0 |
| 7 | 細川 秀明 | 180,000 | 160,617 | 19,383 | 0 | 4,200 | 156,417 | 0 |
| 8 | 丹生谷美雄 | 180,000 | 21,000 | 159,000 | 0 | 1,200 | 19,800 | 0 |
| 9 | 渡部 繁夫 | 180,000 | 78,306 | 101,694 | 5,000 | 14,620 | 58,686 | 0 |
| 10 | 森 眞一 | 180,000 | 16,392 | 163,608 | 0 | 0 | 16,392 | 0 |
| 11 | 相原真知子 | 180,000 | 90,430 | 89,570 | 0 | 3,200 | 87,230 | 0 |
| 12 | 丸山 稔 | 180,000 | 58,704 | 121,296 | 0 | 3,200 | 55,504 | 0 |
| 13 | 近藤千枝美 | 180,000 | 17,142 | 162,858 | 0 | 3,200 | 13,942 | 0 |
| 14 | 安井 浩二 | 180,000 | 194,766 | 0 | 0 | 103,290 | 91,476 | 0 |
| 15 | 山内 孝二 | 180,000 | 83,576 | 96,424 | 5,000 | 9,400 | 69,176 | 0 |
| 16 | 伊藤 隆志 | 180,000 | 23,844 | 156,156 | 0 | 1,200 | 22,644 | 0 |
| 合計 | | 2,880,000 | 1,267,165 | 1,791,501 | 15,000 | 158,410 | 750,555 | 343,200 |

※1 交付額よりも支出額が多い議員は、残余(返還金)を0と表記しています。
 ※2 支出があった科目のみ抜粋しています。
 (広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、人件費の支出はありませんでした。)

デジタル化推進特別委員会

特別委員会設置の経緯

新型コロナウイルス感染症のまん延や大規模災害に対する備えとして、行政におけるデジタル化が進んでいる。

市民の負託を受けた議会においても、デジタル技術を最大限に活用し、より効率的な議員活動が求められている。

それらを踏まえ、渡部繁夫議長より以下の3つの観点から、議会のデジタル化について特別委員会を設置して、調査研究するよう諮問があった。

デジタル化推進特別委員

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 丸山 稔 |
| 副委員長 | 永井 大介 |
| 委員 | 山内 孝二 |
| 委員 | 松末 博年 |
| 委員 | 亀田 尚之 |
| 委員 | 渡部 勇次 |
| 委員 | 大西 正之 |
| 委員 | 野口 竜 |

議会運営の効率化

- ・議員1人1台のタブレットを配布し、活用のためのスキルアップに努める。
- ・資料のペーパーレス化により、経費の削減及び検索・閲覧の効率化、並びに修正・差し替え等の簡素化を目指す。
- ・郵送・FAXなどによる待ち時間の削減と正確性の向上を目指す。

災害有事への対応

- ・非常時における議員間及び執行機関との情報共有を円滑に行える体制の整備。
- ・感染症のまん延や大規模災害発生等により、議員が一堂に会せない場合は、オンラインによる会合の開催で、議会の機能停止を防止する。

広報広聴の充実

- ・オンラインによる議会報告会や市民の皆様との意見交換会等の開催を通じ、より多くのご意見を議会に反映させることができる。



デジタル化推進特別委員会でオンライン会議のデモを行いました。

議会デジタル化推進事業

タブレット端末のほか、オンライン会議やペーパーレス会議に必要な資機材等の購入費を6月補正予算で可決した。これにより、災害や感染症の発生等の緊急時においても、常に議会機能を維持できる体制が整備される。



委員会室で会議中



離れたところからオンライン参加

総務産業建設委員会

委員長 松末博年

一般会計補正予算に計上された事業の現地視察を20日の調査日に行い、22日の予算審査を行った。通学路安全対策工事の審査所管は総務産業建設分科会ではあるが、通学路の安全確保という面において、所管である教育委員会の出席を求め説明を受けた。通学路安全点検や、東温市通学路安全連絡協議会などの通学路の安全対策について、審査を行い、全員賛成で可決した。



本年度工事予定の5か所、令和5年度予定の2か所を巡回、工事の必要性和内容について建設課から説明を受ける。

通学路の防護柵設置にあわせて、樹木の剪定も要望した。通学路安全連絡協議会の対応要望の変更や他の対応策の確認を行った。

文教市民福祉委員会

委員長 近藤千枝美

6月21日、委員会調査日として現地視察等を行った。

市民福祉部局から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として、福祉避難所に屋内用簡易テントを整備する目的等について説明を受けた。庁舎内において簡易テントの設置作業の実演を見学した。



教育委員会部局から新型コロナウイルス対策として、小中学校の全教室の窓への網戸設置事業並びに電子黒板整備事業について説明を受けた。電子黒板は、小学校1

CT整備事業として全教室に導入される。その仕様や機能について、業者作成のパンフレットや説明動画を見て確認した。タブレット端末と連動させることで、幅広い学習形態が可能となる。



※画像はイメージです

市内の通学路安全対策対応箇所(7か所)の現地視察を実施。

委員会では、市内通学路安全対策について、学校教育課と連携し現地視察を実施するなど継続した調査を行ってきた。6月補正において、通学路交通安全緊急対策事業として整備されることになった。

議会だより

表紙写真を募集します

市議会では、年4回(5月・8月・11月・2月)「とうおん議会だより」を発行しています。より市民に親しまれるようにするため、表紙の写真を募集しています。

【募集する写真】

市内で撮影した人物・四季折々の風景・学校行事・地域行事等の各種イベントの写真

【応募の締切】

令和4年11月1日発行号の締切

令和4年10月3日(月)

応募方法はQRコードにてご確認ください。





人シリーズ

再出発

東温市立東谷小学校

PTA会長

浅野 貴之さん



この度、東谷小学校PTA会長・市PTA副会長に就任するにあたり、PTA活動はどのような活動をすればよいか考えました。調べてみると「Parent..Teacher (保護者)とTeacher (先生)が協力するAssociation (組織)の略で、子どもの健全な育成のため先生と協力して活動するためのもの」とあります。

この2年間PTA活動は、中止や縮小となることが多かったのですが、今年度は感染対策を行いながら、従来の活動が再開されつつあります。

コロナの流行でデメリットばかり目につきませんが、活動が再開されつつある今年度は今まで慣例的に行ってきたことを見直し、今年度PTA活動の本質を皆さまと共通の認識として持ち、家庭・学校・地域の方々など協力して活動を行っていきたいと思います。

そして、「子どもたちが中心」のより良い学校生活の土台をつくるお手伝いできればと思います。



東谷小学校HP

9月定例会のお知らせ(予定)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------------|----|
| | | | | 9/1 | 開会 2 総務・文教委員会 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 一般質問 | 9 一般質問 質疑 予算委員会 | 10 |
| 11 | 12 調査日 (総務) | 13 調査日 (文教) | 14 総務委員会 分科会 | 15 文教委員会 分科会 | 16 | 17 |
| 18 | 19 敬老の日 | 20 | 21 予算委員会 | 22 閉会 | 23 秋分の日 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

傍聴される方へ(入場制限ご協力のお願い)

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴定員28人を14人に制限しています。
傍聴される方は本会議場入場前の手指消毒、マスク着用、検温にご協力ください。
なお、傍聴受付時に検温を実施し37.5℃以上の発熱がある方や体調がすぐれない方の入場は、お断りします。

議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。
また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ

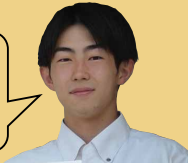


東温市イメージキャラクターのとな

初めての投票



初めての選挙で緊張しました。
ひろし 広瀬 のぞみ 希さん (西岡)



政治に関心を持つことができました。
わた 和田 こうだい 幸大さん (西岡)

表紙写真／丸山 稔

故 伊藤隆志議員のご冥福をお祈り申し上げます。

- 編集委員 渡部 繁夫
- 委員長 安井 浩二
- 副委員長 渡部 勇次
- 委員 近藤千枝美
- 丸山 稔
- 森 眞一
- 丹生谷美雄
- 永井 大介

シリーズ「地域で活躍する人」と「予算化された事業 その後」が掲載され、地域の活動と結びついた記事が大きくクローズアップされている。
議会と地域の結びつきが強まり、議会が地域に目を向けるだけでなく、逆に地域が議会に興味を持つ良い機会になるのではないかと。
市民と議会のパイプが大きくなり、市民の声が議会を動かす大きな力になるように願う。(森 眞一)

編集後記